

内科専門研修プログラム

サブスペシャリティ重点コース / 循環器内科コース

(1) コースの全体像

循環器内科は人の命に直接関わる心臓を扱う内科であり、緊急・急性期から慢性期治療まで疾患の経過に応じた非常に幅の広い領域をカバーしています。生活の欧米化に伴う虚血性心疾患の発症率上昇と共に、平均寿命の伸びに伴う心不全の死亡率も増大しており、循環器内科医のニーズは益々高まっています。

一流の循環器内科医になるためには高度な研修が必要ですが、我々は多数の循環器研修病院と、大阪循環器カンファレンス（OCVC）として、連携して臨床、研究、教育を入っており、循環器内科医としての研修には最適な環境を提供できます。

大学院では最新の分子生化学的手法を取り入れた基礎的なものから、臨床研究まで多岐に渡った研究を行っており、いずれも世界トップレベルの研究です。循環器内科学教室は臨床系の教室ですが、大学院出願資格に関しては、必ずしも医学部出身、医師国家試験合格者である必要はありません。他学部修士課程卒業生なども大学院生（博士課程）として活躍しています。

また、キャリア形成の中で多くの仲間が海外へ留学し、自らの視野・知見を広げております。その分野も基礎医学研究や臨床医学研究から心臓移植患者管理やカテーテルインターベンション等の専門知識・手技まで多岐に渡っております。

このように我々循環器内科学教室は、様々なキャリア形成をサポートする体制を整えております。

下記 4 コースがあり、研修者本人の希望に応じ決定します。

●大学院重点コース

早ければ 2 年目から博士課程に進学し学位を取得する。

●臨床－研究融合コース

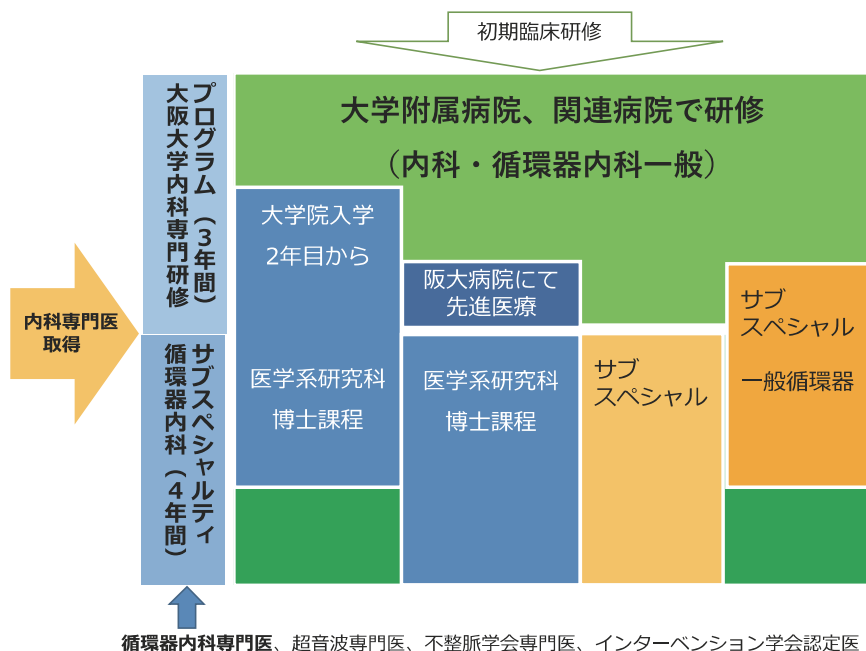
大学病院にて 1 年間先進・高度医療を経験した後、博士課程に進学する。

●臨床重点コース（サブスペシャリティ）

サブスペシャリティを選択し、虚血性心疾患(PCI)、心不全、不整脈、Structural Heart Disease 等各分野での高度な医療技術を身につける（大学又は関連病院にて 3 年間研修後、大学での先進医療研修と関連病院での研鑽を組み合わせる）。大学におけるサブスペシャリティ研修として、重症心不全・移植専攻医育成プログラムや、TAVI（経カテーテル的大動脈弁置換術）研修を設けている。

●臨床重点コース（一般循環器）

循環器内科疾患全般の研修を継続するとともに、他の内科症例も経験し、循環器内科臨床医としての幅広い能力を身につける。



総合内科専門医に加え、循環器内科専門医、経験に応じインターベンション学会認定医、超音波専門医、不整脈学会専門医を取得する。コース、病院選択は個人の意思を尊重する。また、状況に応じて、コースを途中で変更することについても柔軟に対応する方針である。

（２）コースの概要

初期臨床研修において身に付けた臨床力の基盤をもとに、さらにみずからのサブスペシャリティを高めていくことが重要です。循環器疾患の基本的な内科診断（心エコー、心臓核医学検査、CT、MRI）、薬物治療に加え、心臓カテーテル検査手技を習得します。循環器内科がとりおこなう治療手技は幅広く、冠動脈インターベンション、不整脈アブレーション、デバイス植込手術（ペースメーカー、植込型除細動器）等多岐にわたります。そして臨床をこなすなかで、病態生理への疑問をもち、みずからそれを解明すべく臨床研究に携わる機会を設けます。大阪大学循環器内科、及び関連病院で構成される循環器部会は、若手医師の臨床力・探究心をともに高めることを目指し、かつそれが可能な環境を提供します。

心臓は酸素と栄養を送り続けることで全身と繋がっています。患者さんの諸臓器、運動能力、そして精神状態にも目を向けなければ心臓病は治療し得ません。大阪大学循環器内科の研修では、内科医としての総合診療能力向上にも力を入れていきます。

（３）コースの実績

本学が中心となり「大阪循環器カンファレンス（OCVC）」という連携を立ち上げ、定期的に症例検討会、研究会等を開催し、互いの臨床経験や知見を共有するとともに、関連病院間での共同研究に取り組むなど、関西一円の主要病院循環器内科と密接な連携を図り、診療レベルの向上と新しい医療の発信、研修医の教育を行っている。循環器内科専門研修を行う本学及び関連施設は心不全、虚血性心疾患、不整脈の豊富な症例、診療に必要な設備、教育体制を有し循環器内科の専門臨床経験を研鑽可能である。

循環器内科連携施設（OCVC）

尼崎中央病院	兵庫県	近畿中央呼吸器センター	大阪府
市立池田病院	大阪府	広域紋別病院	北海道
大阪医療センター	大阪府	神戸掖済会病院	兵庫県
大阪急性期・総合医療センター	大阪府	国立循環器病センター	大阪府
大阪警察病院	大阪府	済生会千里病院	大阪府
第二大阪警察病院	大阪府	桜橋渡辺病院	大阪府
大阪国際がんセンター	大阪府	JCHO 大阪病院	大阪府
大阪中央病院	大阪府	JCHO 大阪みなと中央病院	大阪府
大阪南医療センター	大阪府	JCHO 星ヶ丘医療センター	大阪府
大阪労災病院	大阪府	市立吹田市民病院	大阪府
大手前病院	大阪府	住友病院	大阪府
加納総合病院	大阪府	市立豊中病院	大阪府
川崎病院	兵庫県	兵庫県立西宮病院	兵庫県
河内総合病院	大阪府	西宮市立中央病院	兵庫県
市立川西病院	兵庫県	市立東大阪医療センター	大阪府
関西ろうさい病院	兵庫県	箕面市立病院	大阪府
紀南病院	和歌山県	八尾市立病院	大阪府
近畿中央病院	兵庫県	りんくう総合医療センター	大阪府

（４）コースの指導状況

本学および関連施設はいずれも、日本内科学会、日本循環器学会の認定施設である。研修では循環器疾患全ての分野をカバーし心不全、虚血性心疾患、不整脈の診断、治療ができるよう循環器専門医による指導を行い、認定内科医、総合内

科専門医、循環器専門医の資格を取得できる。さらにサブスペシャリティ研修を行ったものではインターベンション学会認定医、超音波専門医、不整脈学会専門医を取得する。また、大阪大学におけるサブスペシャリティ研修として、重症心不全・移植専攻医育成プログラムや、TAVI（経カテーテル的大動脈弁置換術）研修をおこなっており、重症心不全・移植専攻医育成プログラムではプログラムを完遂した医師に対して大阪大学名で修了証を発行している。



（５）専門医の取得等

総合内科専門医に加え、循環器専門医、経験に応じインターベンション学会認定医、超音波専門医、不整脈学会専門医、移植認定医（心臓）なども取得可能である。

問い合わせ先

■ 大阪大学医学部附属病院 循環器内科

担当者 彦惣 俊吾、大谷 朋仁

✉ kenshu@cardiology.med.osaka-u.ac.jp

診療科ホームページ <http://www.cardiology.med.osaka-u.ac.jp/>

